

KFA 第28回熊本県サッカー選手権大会兼
天皇杯 JFA 第104回全日本サッカー選手権大会熊本県代表決定戦
大会実施要項

1. 大会名称
KFA 第28回熊本県サッカー選手権大会兼
天皇杯 JFA 第104回全日本サッカー選手権大会熊本県代表決定戦
2. 主催
一般社団法人熊本県サッカー協会
3. 共催
共同通信社・熊本日日新聞社
4. 主管
一般社団法人熊本県サッカー協会1種社会人委員会・1種学生委員会
5. 大会日時及び会場
令和6年4月21日(日)10:00 準決勝 ① 水前寺競技場
令和6年4月21日(日)13:00 準決勝 ② 水前寺競技場
令和6年5月12日(日)10:00 決勝 COSMOS(熊本県フットボールセンター)
6. 参加資格
熊本県サッカー協会1種社会人及び同学生委員会が指定した令和6年度日本サッカー協会登録チームで、参加資格は下記の通りとする。
 - 1) チーム 1種所属(社会人・大学生)のチームとし、各々2チームをシードして行う。
 - 2) 選手 ①本大会エントリー選手は30名までとする。
②外国籍選手は1チーム5名までエントリーでき、1試合3名まで出場できる。
③日本サッカー協会発行の選手証、電子選手証を所持しているものに限る。
7. 大会方式
 - ① 1回戦ノックアウト方式による2回戦トーナメントにて行う。
 - ② 試合時間は90分とし、勝敗の決しない場合PK戦で決定する。
但し、決勝は勝敗の決しない場合には5分間の休憩ののち、30分間(前後半各15分)の延長戦を行う。それでも勝敗が決しない場合はPK戦で優勝チームを決める。
 - ③ 競技規則は、令和6年度日本サッカー協会競技規則による。
 - ④ 試合中の選手の交代は、5名以内とし、交代回数は3回までとする。
試合が途切れる回数を減らすため、試合中の交代は各チーム最大3回とする。加えて、ハーフタイム時にも交代することができる。なお、延長戦では1名の交代を追加する。
 - ⑤ ベンチに入ることのできる人数は交代要員7名、チーム役員7名までとする。
 - ⑥ WBGT 値によって飲水タイムを実施するかどうか、マッチコーディネーションミーティングにおいて決定する。
 - ⑦ 審判員は、熊本県サッカー協会より派遣する。
 - ⑧ ハーフタイムのインターバルは15分以内とする。
8. 代表者会議
日時 令和6年4月3日(水) 18時30分(受付18時より)※時間厳守
場所 熊本県サッカー協会会議室 もしくは WEB

9. 表 彰

- ① 優勝及び準優勝チームには表彰状を授与する。
- ② 優勝チームには共同通信社杯を授与する。

10. 申 込

KICKOFF にて大会エントリーを令和6年4月8日(月)までに行ってください。

参加料は、下記口座に令和6年4月8日(月)までに振込をお願いします。

「振込口座」

肥後銀行 浜線支店 普通 口座番号 208500 シャ)クマモトケンサッカーキョウカイ

11. 参加料

1チーム 20,000円とする。

12. 罰 則

退場による措置

退場を命じられた選手等は、次の1試合の出場を停止する。ただし、本大会で消化できない場合は、次の公式戦で適用される。

なお、優勝チームに関しては、天皇杯1回戦で適用される。以後の措置については、熊本県サッカー協会規律・フェアプレー委員会で決定する。

また、本大会の規律・フェアプレー委員会は天皇杯実施委員で構成する。

13. その他

- ① 試合開始 80 分前までに試合メンバー表を会場責任者に提出すること。
出場チームは選手証とメンバー提出用紙を持参する。
- ② マッチコーディネーションミーティングは、試合開始70分前に行う。
- ③ ユニフォームの決定は担当するレフェリーが行うので、必ず登録した正副のユニフォームを持参すること。
- ④ 優勝チームは、天皇杯JFA第 104 回全日本サッカー選手権大会に熊本県代表として出場する権利を持つとともに義務を負う。
- ⑤ 負傷者については、各チームが責任を持って対処する。
- ⑥ テクニカルエリアを設ける。
- ⑦ 試合球は大会事務局で準備する。
- ⑧ この要項に定めていない事項については、下記大会役員の合議体において決定する。

14. 大会役員

大会会長	河田信之(会長)
大会統括責任者	藤山直秀(専務理事)
統括副責任者	津留貴裕(事業委員長)
運営責任者	甲斐沖太(社会人委員長)・村山浩一(学生委員長)
運営委員	中村常務理事
	1 種社会人運営委員(稲津 、 倉門、 徳元)3名
	1 種学生運営委員 (石川)1 名

※ 熊本県天皇杯実施委員会は、専務理事、事業委員長、審判委員長、規律フェアプレー委員長、1種社会人委員長、同学生委員長、常務理事 1 名で構成する。

※ 天皇杯 JFA 第 104 回全日本サッカー選手権大会は、収益事業のため、事業委員会が主体となり、運営し、大会役員、熊本県天皇杯実施委員会委員は、その運営に協力するものとする。